

科目名	英語 I A			科目コード	1010		
英文名	English I A			科目区分	【共通教養科目】 第1外国語科目(選択必修)		
担当教員	栗林 慶		教員コード	158		単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	月曜日・1時限		授業形態	演習	
学位授与方針との対応	○	1.大学生としての幅広い教養を身につける		◎	2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する		
		3.論理的・批判的なものの見方を養う			4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する		
		5.学習の過程で発見した課題を探求する		○	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	英語力の基礎となる、文法の総復習を行う。 文法問題を解きながら、基礎的な語彙についても確認を行う。 なお、進行は全体の理解度により、若干の調整を加えることがある。						
授業の狙い・到達目標	文法の正確な理解は、外国語学習の基本であり、出発点であるとの位置づけから、本講義では英文法を改めて学修する。既習の英文法を再確認し、短い英文の読解が正確にできるようになることを目標とする。						
授業内容のレベル・関連科目	基礎的な英文法の習得が事前に必要である。 関連科目は次年度に履修予定の英語 II A。						
授業外学習(予習・復習)	英単語や英熟語などは、あらかじめ調べてから演習に臨むこと。 また、前週までの内容は必ず復習しておくこと。				授業外学習に必要な時間	各回4時間、 合計120時間	
使用教科書	斉藤喜久志・城一道子『シンプルセンテンスで学ぶ基本英文法』南雲堂 (Kikui Saito, Michiko Joichi, "Sinmly Grammar", Nan'un-do Co.,Ltd.)						
参考書・その他教材	なし。 自習用の教材については、随時、相談可能。						
課題に対するフィードバック	課題提出を求めた場合は、次回、もしくは次々回の授業にて、補足の説明を行う。						
成績評価方法	定期試験(50%)、授業への貢献度(30%)、小課題(20%)から、総合的に判断する。						
成績評価基準	定期試験は授業内で扱った範囲を扱う。 貢献度は、授業内での指名時の応答や発表内容により加点する。 また、小課題は主に提出状況により判断する。						
履修上の注意事項や学習上の助言	外国語学習は、十分に時間をとり、反復しながら学習することが重要である。 授業内容の予習、復習はもちろん、授業以外においても自主的努力をすることが必要となる。						
科目に関連した教員の実務経験	なし。						
担当教員への連絡方法	質問、連絡等はメールにて受け付ける。(kei@aikoku-u.ac.jp) 教員は必ず返信をするので、もし返信がない場合は各自、連絡方法を再確認すること。						

授業スケジュール

英語 I A

1回	学習内容 予習 復習	ガイダンス 自分は何のために英語を学ぶのか、理由を考えておく。 英語学習のプロセスと、予習復習のスケジュール、モチベーション管理について確認をする。
2回	学習内容 予習 復習	Unit 1 テキスト p.6～p.9を予習する。 同ページを復習する。
3回	学習内容 予習 復習	Unit 2 テキスト p.10～p.13を予習する。 同ページを復習する。
4回	学習内容 予習 復習	Unit 3 テキスト p.14～p.17を予習する。 同ページを復習する。
5回	学習内容 予習 復習	Unit 4 テキスト p.18～p.21を予習する。 同ページを復習する。
6回	学習内容 予習 復習	Unit 5 テキスト p.22～p.26を予習する。 同ページを復習する。
7回	学習内容 予習 復習	今後の英語学習にむけて(前半のまとめ) p.27、p.55、p.65を予習する。また、ここまでの学習をふまえて自身に不足する英語力を考えておく。 同ページを復習する。また、必要に応じて、今後の英語学習の方法を教員と相談する。
8回	学習内容 予習 復習	Unit 6 テキスト p.28～p.31を予習する。 同ページを復習する。
9回	学習内容 予習 復習	Unit 7 テキスト p.28～p.31を予習する。 同ページを復習する。
10回	学習内容 予習 復習	Unit 8 テキスト p.32～p.35を予習する。 同ページを復習する。
11回	学習内容 予習 復習	Unit 9 テキスト p.36～p.39を予習する。 同ページを復習する。
12回	学習内容 予習 復習	Unit 9 テキスト p.40～p.43を予習する。 同ページを復習する。
13回	学習内容 予習 復習	Unit 10 テキスト p.44～p.47を予習する。 同ページを復習する。
14回	学習内容 予習 復習	今後の英語学習にむけて(後半のまとめ) ここまでの学習をふまえて、自身に不足する英語力をあらかじめ考えておく。 必要に応じて、今後の英語学習の方法を教員と相談する。
15回	学習内容 予習 復習	ふりかえり ここまでの学習をふまえて、自身に不足する英語力をあらかじめ考えておく。 必要に応じて、今後の英語学習の方法を教員と相談する。

授業スケジュール

英語 I A

16 回	学習内容 予習 復習	夏期休業中の学習成果の確認 夏期休業中に勉強した内容をまとめておく。 英語学習のプロセスと、予習復習のスケジュール、モチベーション管理について確認をする。
17 回	学習内容 予習 復習	Unit 11 テキスト p.48～p.51を予習する。 同ページを復習する。
18 回	学習内容 予習 復習	Unit 11 テキスト p.48～p.51を予習する。 同ページを復習する。
19 回	学習内容 予習 復習	Unit 12 テキスト p.52～p.54を予習する。 同ページを復習する。
20 回	学習内容 予習 復習	Unit 12 テキスト p.52～p.54を予習する。 同ページを復習する。
21 回	学習内容 予習 復習	Unit 13 テキスト p.56～p.59を予習する。 同ページを復習する。
22 回	学習内容 予習 復習	Unit 13 テキスト p.56～p.59を予習する。 同ページを復習する。
23 回	学習内容 予習 復習	今後の英語学習にむけて(前半のまとめ) p.71、p.76を予習する。また、ここまでの学習をふまえて自身に不足する英語力を考えておく。 必要に応じて、今後の英語学習の方法を教員と相談する。
24 回	学習内容 予習 復習	Unit 14 テキスト p.60～p.64を予習する。 同ページを復習する。
25 回	学習内容 予習 復習	Unit 14 テキスト p.60～p.64を予習する。 同ページを復習する。
26 回	学習内容 予習 復習	Unit 15 テキスト p.66～p.70を予習する。 同ページを復習する。
27 回	学習内容 予習 復習	Unit 15 テキスト p.66～p.70を予習する。 同ページを復習する。
28 回	学習内容 予習 復習	Unit 16 テキスト p.72～p.75を予習する。 同ページを復習する。
29 回	学習内容 予習 復習	Unit 16 テキスト p.72～p.75を予習する。 同ページを復習する。
30 回	学習内容 予習 復習	ふりかえり ここまでの学習をふまえて、自身に不足する英語力をあらかじめ考えておく。 必要に応じて、今後の英語学習の方法を教員と相談する。

科目名	英語 I B			科目コード	1020	
英文名	English I B			科目区分	【共通教養科目】 第1外国語科目(選択必修)	
担当教員	池田 奨輝		教員コード	250	単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	木曜日・1時限		授業形態	演習
学位授与方針との対応	◎	1.大学生としての幅広い教養を身につける		2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する		
		3.論理的・批判的なものの見方を養う	○	4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する		
	○	5.学習の過程で発見した課題を探究する	○	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	リスニング力を強化するとともに日常の色々なシーンでの会話パターンを学ぶ。その会話パターンを活用し、ロールプレイを実施することにより会話力の向上を図る。					
授業の狙い・到達目標	平易な英語で話される、身近な話題に関する日常会話を理解すると共に、自分の思っていることを自信を持って発信できる英語力をつけることを目標とする。					
授業内容のレベル・関連科目	身近な話題に関する質疑応答が出来ること。					
授業外学習(予習・復習)	Warm-up QuestionsとVocabulary Warm-upを中心に、必ず予習をすること。復習はDictation及びComprehension Checkを中心に実施すると共に、Usage Patternsをマスターし使える英語にすること。			授業外学習に必要な時間	各回4時間、合計120時間	
使用教科書	Andrew E. Bennett, "English Listening and Speaking Patterns 1", 南雲堂					
参考書・その他教材	適宜、プリントを配布。					
課題に対するフィードバック	小テストについては、翌週に返却し、解説を実施する。					
成績評価方法	定期試験(40%)、小テスト(30%)、授業への貢献度(30%)					
成績評価基準	学習の到達目標にどのくらい到達したかを本学の学業成績判定に関する規定の基準に基づき評価する。					
履修上の注意事項や学習上の助言	予習・復習を必ず実施すること。分からないことは積極的に質問すること。辞書を用意すること。					
科目に関連した教員の実務経験	特になし。					
担当教員への連絡方法	質問はメールでも受け付ける。メールアドレスは、初回の講義時に提示する。本文に学籍番号・氏名を必ず記載すること。					

授業スケジュール

英語 I B

1回	学習内容 予習 復習	授業の進め方。UNIT1 Family : Talking about what we want UNIT1を読んで概要を理解しておくこと。Track2~5のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
2回	学習内容 予習 復習	UNIT2 Friends : Talking about situations UNIT2を読んで概要を理解しておくこと。Track6~9のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
3回	学習内容 予習 復習	UNIT3 Culture : Giving examples UNIT3を読んで概要を理解しておくこと。Track10~13のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
4回	学習内容 予習 復習	UNIT4 Education : Showing empathy UNIT4を読んで概要を理解しておくこと。Track14~17のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
5回	学習内容 予習 復習	UNIT1~UNIT4の復習と小テスト Part III Usage Patterns を中心に実施のこと。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
6回	学習内容 予習 復習	小テストの解説。 UNIT5 Sports : Talking about interests UNIT5を読んで概要を理解しておくこと。Track18~21のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
7回	学習内容 予習 復習	UNIT6 Work : Talking about plans UNIT6を読んで概要を理解しておくこと。Track22~25のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
8回	学習内容 予習 復習	UNIT7 Food : Talking about time UNIT7を読んで概要を理解しておくこと。Track26~29のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
9回	学習内容 予習 復習	UNIT5~UNIT7の復習と小テスト Part III Usage Patterns を中心に実施のこと。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
10回	学習内容 予習 復習	小テストの解説。UNIT8 Studying English : Talking about the truth UNIT8を読んで概要を理解しておくこと。Track30~33のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
11回	学習内容 予習 復習	UNIT9 Health : Talking about how people feel UNIT9を読んで概要を理解しておくこと。Track34~37のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
12回	学習内容 予習 復習	UNIT10 Clothes : Responding to circumstances UNIT10を読んで概要を理解しておくこと。Track38~41のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
13回	学習内容 予習 復習	UNIT8~UNIT10の復習と小テスト Part III Usage Patterns を中心に実施のこと。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
14回	学習内容 予習 復習	小テストの解説。前期の総復習 第13回までの内容を復習してくること。 講義をふまえ、前期分を改めて復習すること。
15回	学習内容 予習 復習	学習進度の調整 進度を見て、適宜指示する。 進度を見て、適宜指示する。

授業スケジュール

英語 I B

16 回	学習内容 予習 復習	UNIT11 Traveling : Recent events and events happening soon UNIT11を読んで概要を理解しておくこと。Track42～45のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
17 回	学習内容 予習 復習	UNIT12 Music : Asking and telling people to wait UNIT12を読んで概要を理解しておくこと。Track46～49のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
18 回	学習内容 予習 復習	UNIT13 Movies : Talking about good news UNIT13を読んで概要を理解しておくこと。Track50～53のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
19 回	学習内容 予習 復習	UNIT14 Shopping : Softening phrases UNIT14を読んで概要を理解しておくこと。Track54～57のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
20 回	学習内容 予習 復習	UNIT11～UNIT14の復習と小テスト Part III Usage Patterns を中心に実施のこと。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
21 回	学習内容 予習 復習	小テストの解説。UNIT15 Internet : Teaching and learning skills UNIT15を読んで概要を理解しておくこと。Track58～61のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
22 回	学習内容 予習 復習	UNIT16 Weather : Talking about future weather UNIT16を読んで概要を理解しておくこと。Track62～65のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
23 回	学習内容 予習 復習	UNIT17 Feelings : Understanding each other UNIT17を読んで概要を理解しておくこと。Track66～69のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
24 回	学習内容 予習 復習	UNIT15～UNIT17の復習と小テスト Part III Usage Patterns を中心に実施のこと。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
25 回	学習内容 予習 復習	UNIT18 Government : What everybody and nobody is doing UNIT18を読んで概要を理解しておくこと。Track70～73のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
26 回	学習内容 予習 復習	UNIT19 Art : Talking about art UNIT19を読んで概要を理解しておくこと。Track74～77のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
27 回	学習内容 予習 復習	UNIT20 The Future : Weighing sides UNIT20を読んで概要を理解しておくこと。Track78～81のListening。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
28 回	学習内容 予習 復習	UNIT18～UNIT20の復習と小テスト Part III Usage Patterns を中心に実施のこと。 Comprehension Check を中心に実施すると共に、Usage Patterns を自分のものとする。
29 回	学習内容 予習 復習	小テストの解説。後期の総復習 第28回までの内容を復習してくること。 講義をふまえ、前期分を改めて復習すること。
30 回	学習内容 予習 復習	学習進度の調整 進度を見て、適宜指示する。 進度を見て、適宜指示する。

科目名	英語 I C			科目コード	1030		
英文名	English IC			科目区分	【共通教養科目】 第1外国語科目(選択必修)		
担当教員	栗崎 由子		教員コード	248		単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	月曜日・1時限	授業形態	演習		
学位授与方針との対応	<input type="radio"/>	1.大学生としての幅広い教養を身につける	<input checked="" type="radio"/>	2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する			
	<input type="radio"/>	3.論理的・批判的なものの見方を養う	<input type="radio"/>	4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する			
	<input type="radio"/>	5.学習の過程で発見した課題を探索する	<input type="radio"/>	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う			
授業概要	平易な英語を使ったケースや、ビデオなどを使う演習形式で英語会話によるコミュニケーションの基礎を学ぶ。会話の理解を助けるため、文法の基礎事項を適宜確認する。						
授業の狙い・到達目標	講師は会話の力を身につけることは、生きる力を身につけることだと考える。英語の発話への心理的抵抗をなくし、寸劇やビデオなどで学んだ台詞を使って、簡単な会話ができるようになることを目指す。学習した経験や知識(語彙、表現、構文など)を使って自分で簡単な会話ができるようになることが目標である。						
授業内容のレベル・関連科目	自分の思いを伝えるには、日本の中学校で履修したレベルの語彙や文法知識でも十分である。それを使いこなすことで、「使える英語」に高めていく。そうした英会話を、発話の段階から学ぶ。						
授業外学習(予習・復習)	事前に次回の学習箇所の単語を調べておく。復習を行う。毎回復習を目的とした宿題を出す。			授業外学習に必要な時間	各回4時間、 合計120時間		
使用教科書	Eric Bray, "New Time to Communication", 南雲堂, 2018						
参考書・その他教材	適宜、学習課題に沿ったプリントの配布、動画の紹介を行う。 短い自作ビデオを各自で作る課題があるので、ビデオ撮影の出来るスマホを持っていることが望ましい。						
課題に対するフィードバック	授業では講師との会話の機会を設け、一人一人に発話を促す。 毎回提出する宿題にコメントを入れて返却する。同時に、提出物を教材としてクラス全体で見直しを行う。						
成績評価方法	授業への積極的な参加(質問、発言などを含む)(60%)、課題の提出(40%)で総合的に判断する						
成績評価基準	学習の到達目標にどのくらい到達したかを本学の学業成績判定に関する規程の基準に基づき評価する。						
履修上の注意事項や学習上の助言	間違いを怖れずに積極的に発話することが、英会話の始まりであり習熟への近道である。						
科目に関連した教員の実務経験	担当講師は約30年間、欧州の国際機関や、多国籍企業で英語を使って実務経験を積んだほか、現在は大人を対象にビジネス英会話を指導している。 この経験は30回の授業全てに反映されている。						
担当教員への連絡方法	質問はメールでも受け付ける。(初回の授業で提示する) 件名に科目名・曜日・時限、本文に学籍番号・氏名を必ず記載すること						

授業スケジュール

英語 I C

1回	学習内容	イントロダクション、授業の約束、評価基準、etc.
	予習	シラバスを読んでおくこと
	復習	Unit1の音読
2回	学習内容	Unit 1 人に会う、会話二往復
	予習	p7を5回書き取る
	復習	Homework -- p10 About yourself 書く、話す練習を10回行う
3回	学習内容	p10, Unit 1 人に会う、会話三往復目標
	予習	p10 About yourself 書く、話す練習を10回行う
	復習	Homework -- 宿題の見直しとUnit2の予習
4回	学習内容	Unit 2 クラスメートを知る、家族を紹介する
	予習	Unit2の書き取り
	復習	Homework -- 宿題の見直しとUnit2 練習問題
5回	学習内容	Unit 2 クラスメートを知る、家族を紹介する
	予習	Unit2の書き取り
	復習	Homework -- 宿題の見直しとUnit2 練習問題
6回	学習内容	Unit 3 をもとに好きな食べ物の会話
	予習	Unit3の書き取り
	復習	Homework -- 宿題の見直しとUnit3 練習問題
7回	学習内容	Unit 1-3の復習、会話ビデオの作成、ペアワーク、会話十往復以上、一分以上5分以内
	予習	Unit3の音読
	復習	Homework -- ビデオの完成と提出
8回	学習内容	会話ビデオの相互鑑賞、相互学習
	予習	Unit4 書き取り
	復習	Homework -- Unit 4練習問題
9回	学習内容	会話ビデオの相互鑑賞、Unit 4 頻度の表現を学ぶ
	予習	Unit 4 音読
	復習	Homework -- Unit 4練習問題
10回	学習内容	Unit8 休暇を語る、Open vs Closed questions
	予習	Unit8 書き取り
	復習	Homework -- Unit 8 練習問題
11回	学習内容	Unit8 休暇を語る、Open vs Closed questions
	予習	Unit8 書き取り
	復習	Homework -- Unit 8 練習問題
12回	学習内容	Unit 10 自由会話へ、好きな食べ物
	予習	Unit10 書き取り
	復習	Homework -- Unit 10練習問題
13回	学習内容	Unit 10 自由会話へ、好きな食べ物
	予習	Unit10 書き取り
	復習	Homework -- Unit 10練習問題
14回	学習内容	前期の総復習
	予習	進度を見て適宜指示する
	復習	進度を見て適宜指示する
15回	学習内容	寸劇のビデオ撮影と提出、台本を見ない
	予習	課題の寸劇の台詞を暗記する
	復習	Homework -- 台詞の復習

授業スケジュール

英語 I C

16 回	学習内容 予習 復習	会話ビデオの相互鑑賞、相互学習 Unit 12を読む、単語を調べる Homework -- Unit 12書き取り
17 回	学習内容 予習 復習	Unit 12 郷里の街、Open vs Closed questionsを使った会話 Unit 12書き取り Homework -- Unit 12 課題練習
18 回	学習内容 予習 復習	Unit 12 郷里の街、Open vs Closed questionsを使った会話 Unit 12書き取り Homework -- Unit 12 課題練習
19 回	学習内容 予習 復習	Unit 13 自分の意見を言う Unit 13 書き取り Homework -- Unit 13 課題演習
20 回	学習内容 予習 復習	Unit 13 自分の意見を言う Unit 13 書き取り Homework -- Unit 13 課題演習
21 回	学習内容 予習 復習	寸劇(1) 導入 寸劇(1) 台詞の書き取り Homework -- 台詞の暗記
22 回	学習内容 予習 復習	寸劇(1) 台詞と動作の工夫 台詞の暗記 Homework -- グループで練習する
23 回	学習内容 予習 復習	中間テスト -- 寸劇ビデオ(1)の作成 寸劇ビデオ(1)の練習、グループワーク Unit 14 書き取り
24 回	学習内容 予習 復習	Unit 14 将来の夢 Unit 14 書き取り Homework -- Unit 14 課題演習
25 回	学習内容 予習 復習	Unit 14 将来の夢 Unit 14 書き取り Homework -- 台詞の書き取り
26 回	学習内容 予習 復習	Unit 15 会話の総復習 Unit 15 書き取りと自分の答えを書く Homework -- 進度を見て決める
27 回	学習内容 予習 復習	寸劇(2) 導入 課題ビデオを観て台詞を書き抜く Homework -- 進度を見て決める
28 回	学習内容 予習 復習	寸劇(2) 台詞と動作の連動を理解する 台詞の暗記 Homework -- 進度を見て決める
29 回	学習内容 予習 復習	寸劇(2) 台詞と動作の連動を理解する 台詞の暗記、動作を付ける Homework --撮影準備
30 回	学習内容 予習 復習	寸劇のビデオ撮影と提出 寸劇の台詞の暗記、動作の研究 寸劇のグループでふり返りを行う

科目名	英語 I D			科目コード	1040		
英文名	English I D			科目区分	【共通教養科目】 第1外国語科目(選択必修)		
担当教員	伏見 親子		教員コード	121		単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	木曜日・1時限		授業形態	演習	
学位授与方針との対応	◎	1.大学生としての幅広い教養を身につける		○	2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する		
		3.論理的・批判的なものの見方を養う			4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する		
		5.学習の過程で発見した課題を探究する		○	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	原則としてTOEIC®受験経験のない1年次の学生を対象とする入門の授業である。授業進度によっては授業項目の変更もある。留学生が苦手とする日本語の単語との対応も念頭に置いて授業を進める。						
授業の狙い・到達目標	TOEIC®受験を視野に入れた科目である。TOEIC®のテスト形式に慣れることを目的とする。リスニングでは音声の地域による変化に慣れ、リーディングではまず語彙を増やし、次年度への足掛かりとする。TOEIC®スコア500相当の実力を養成する。						
授業内容のレベル・関連科目	TOEIC®スコア400程度の学力のある学生が対象である。留学生の日本語能力を考慮に入れ、日本人向けのテキストを用い、英語と日本語の対応も教える。						
授業外学習(予習・復習)	毎回の授業内容をテキストを読んで辞書を引き、予習しておくこと 授業で板書したところは重要事項なので、必ず確認しておくこと			授業外学習に必要な時間	各回4時間、 合計120時間		
使用教科書	Michiko Ueki / Brent Cotsworth /Koichi Yamaoka /Osamu Takeuchi, Illuminate the Path to the TOEIC® L & R Test, KINSEIDO						
参考書・その他教材	辞書(英語対各国語)						
課題に対するフィードバック	試験後には解答及び解説する時間を設け、質問に応じる。						
成績評価方法	筆記試験70%、予習に基づく授業への貢献度30%で評価する。						
成績評価基準	学習の到達目標にどのくらい到達したかを本学の学業成績判定に関する規程の基準に基づき評価する。						
履修上の注意事項や学習上の助言	必ず予習して授業に臨むこと 辞書必携 授業中の退席は早退として取り扱う。やむを得ない場合は、教員の許可を得て学籍番号を告げること						
科目に関連した教員の実務経験	特になし						
担当教員への連絡方法	質問は、原則的に教員の@aikoku-u.orgアドレスへのメール、または教員の指示した連絡方法で受け付ける。件名に科目名、曜日・時限、本文に学籍番号、氏名を必ず記載すること						

授業スケジュール

英語 I D

1回	学習内容	授業概要の説明 及び e-learning 対応のCheckLinkのログイン方法、利用方法を説明する。
	予習	シラバスの授業概要と目標をよく読んでおくこと
	復習	授業方法、特にCheckLinkについて、理解しておくこと
2回	学習内容	Unit 1 Traveling (Listening)
	予習	前置詞と疑問詞に関して調べておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
3回	学習内容	Unit 1 Traveling (Reading)
	予習	他動詞と自動詞について調べておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
4回	学習内容	Unit 2 Daily Life & Shopping (Listening)
	予習	現在分詞の用法について調べておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
5回	学習内容	Unit 2 Daily Life & Shopping (Reading)
	予習	イディオムなどの呼応関係について調べておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
6回	学習内容	Unit 3 At Restaurants (Listening)
	予習	動作表現について押さえておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
7回	学習内容	Unit 3 At Restaurants (Reading)
	予習	形容詞の比較級と最上級について調べておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
8回	学習内容	Unit 4 Job Hunting (Listening)
	予習	依頼表現について調べておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
9回	学習内容	Unit 4 Job Hunting (Reading)
	予習	関係代名詞について調べておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
10回	学習内容	Unit 5 At the Office 1 (Listening)
	予習	オフィスでの頻出表現について調べておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
11回	学習内容	Unit 5 At the Office 1 (Reading)
	予習	英語の語順(統語)についてよく見ておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
12回	学習内容	Unit 6 At the Office 2 (Listening)
	予習	状況を表す表現についてよく見ておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
13回	学習内容	Unit 6 At the Office 2 (Reading)
	予習	可算・不可算名詞について調べておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
14回	学習内容	授業進度の調整
	予習	授業進度に合わせて指示する。
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
15回	学習内容	前期の総復習 Unit 7
	予習	特に文法事項について復習しておくこと
	復習	板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと

授業スケジュール

英語 I D

16 回	学習内容 予習 復習	前期試験の返却 解答及び解説 前期試験出題部分をよく見ておくこと 不正解箇所をもう一度よく見直しておくこと
17 回	学習内容 予習 復習	Unit 8 Doing Business Online (Listening) 言い換え表現について注意すること 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
18 回	学習内容 予習 復習	Unit 8 Doing Business Online (Reading) 基本的な仮定法について調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
19 回	学習内容 予習 復習	Unit 9 Housing (Listening) 動作表現について押さえておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
20 回	学習内容 予習 復習	Unit 9 Housing (Reading) 書式や表について理解しておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
21 回	学習内容 予習 復習	Unit 10 Making Deals & Contracts (Listening) 位置を表す表現についてよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
22 回	学習内容 予習 復習	Unit 10 Making Deals & Contracts (Reading) 動名詞とto-不定詞について調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
23 回	学習内容 予習 復習	Unit 11 Public Service (Listening) 付加疑問文について、用法を理解しておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
24 回	学習内容 予習 復習	Unit 11 Public Service (Reading) 時制に注意する接続詞について調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
25 回	学習内容 予習 復習	Unit 12 Banking & Finance (Listening) 主語の使い方についてよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
26 回	学習内容 予習 復習	Unit 12 Banking & Finance (Reading) 形容詞と副詞の違いについて調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
27 回	学習内容 予習 復習	Unit 13 At Seminars & Workshops (Listening) 選択肢の表現についてよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
28 回	学習内容 予習 復習	Unit 13 At Seminars & Workshops (Reading) メールで使われる語句について調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
29 回	学習内容 予習 復習	Unit 14 News & Media (Listening) Yes/No以外の応答表現(婉曲)について押さえておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
30 回	学習内容 予習 復習	Unit 14 News & Media (Reading) 時制全般について注意して見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと

科目名	英語ⅡA			科目コード	1050		
英文名	EnglishⅡA			科目区分	【共通科目】 外国語科目(選択必修科目)		
担当教員	栗林 慶		教員コード	158		単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	火曜日・4時限		授業形態	演習	
学位授与方針との対応	<input type="radio"/>	1.大学生としての幅広い教養を身につける		<input type="radio"/>	2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する		
		3.論理的・批判的なものの見方を養う			4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する		
		5.学習の過程で発見した課題を探究する		<input type="radio"/>	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	英語の短文を読み、読解をする。 その際、不足する英文法の知識や語彙に関しても再確認をしながら授業を進める。 なお、進行は全体の理解度により、若干の調整を加えることがある。						
授業の狙い・到達目標	英語の短文を正確に読み取れるようになることを目標とする。 英語の基礎的な読解力を身につけ、ライティング、リスニング、スピーキングといった総合的な英語力の習得に向けた独習が可能となるよう、足がかりをつくるのがねらいである。						
授業内容のレベル・関連科目	基礎的な英文法の習得が事前に必要である。 関連科目は前年度に履修の英語ⅠA。						
授業外学習(予習・復習)	英単語や英熟語などは、あらかじめ調べてから演習に臨むこと。 また、前週までの内容は必ず復習しておくこと。				授業外学習に必要な時間	各回4時間、 合計120時間	
使用教科書	佐藤哲三・愛甲ゆかり『大学生の英語入門 改訂新版』南雲堂 (Tetsuzo Sato, Yukari Aiko, "English Primer <Revised Edition>", Nan'un-do Co.,Ltd.)						
参考書・その他教材	なし。 自習用の教材については、随時、相談可能。						
課題に対するフィードバック	課題提出を求めた場合は、次回、もしくは次々回の授業にて、補足の説明を行う。						
成績評価方法	定期試験(50%)、授業への貢献度(30%)、小課題(20%)から、総合的に判断する。						
成績評価基準	定期試験は授業内で扱った範囲を扱う。 貢献度は、授業内での指名時の応答や発表内容により加点する。 また、小課題は主に提出状況により判断する。						
履修上の注意事項や学習上の助言	外国語学習は、十分に時間をとり、反復しながら学習することが重要である。 授業内容の予習、復習はもちろん、授業以外においても自主的努力をすることが必要となる。						
科目に関連した教員の実務経験	なし。						
担当教員への連絡方法	質問、連絡等はメールにて受け付ける。(kei@aikoku-u.ac.jp) 教員は必ず返信をするので、もし返信がない場合は各自、連絡方法を再確認すること。						

授業スケジュール

英語ⅡA

1回	学習内容	ガイダンス
	予習	自分は何のために英語を学ぶのか、理由を考えておく。
	復習	英語学習のプロセスと、予習復習のスケジュール、モチベーション管理について確認をする。
2回	学習内容	Unit 1
	予習	テキスト p.6～p.9を予習する。
	復習	同ページを復習する。
3回	学習内容	Unit 2
	予習	テキスト p.10～p.13を予習する。
	復習	同ページを復習する。
4回	学習内容	Unit 3
	予習	テキスト p.14～p.17を予習する。
	復習	同ページを復習する。
5回	学習内容	Unit 4
	予習	テキスト p.18～p.21を予習する。
	復習	同ページを復習する。
6回	学習内容	Unit 5
	予習	テキスト p.22～p.25を予習する。
	復習	同ページを復習する。
7回	学習内容	Unit 6
	予習	テキスト p.26～p.29を予習する。
	復習	同ページを復習する。
8回	学習内容	今後の英語学習にむけて(前半のまとめ)
	予習	ここまで学習したページを復習するとともに、自身に不足する英語力を考えておく。
	復習	必要に応じて、今後の英語学習の方法を教員と相談する。
9回	学習内容	Unit 8
	予習	テキスト p.34～p.37を予習する。
	復習	同ページを復習する。
10回	学習内容	Unit 9
	予習	テキスト p.38～p.41を予習する。
	復習	同ページを復習する。
11回	学習内容	Unit 10
	予習	テキスト p.42～p.45を予習する。
	復習	同ページを復習する。
12回	学習内容	Unit 11
	予習	テキスト p.46～p.49を予習する。
	復習	同ページを復習する。
13回	学習内容	Unit 12
	予習	テキスト p.50～p.53を予習する。
	復習	同ページを復習する。
14回	学習内容	今後の英語学習にむけて(後半のまとめ)
	予習	ここまで学習したページを復習するとともに、自身に不足する英語力を考えておく。
	復習	必要に応じて、今後の英語学習の方法を教員と相談する。
15回	学習内容	ふりかえり
	予習	これまでの学習をふまえて、自身に不足する英語力をあらかじめ考えておく。
	復習	必要に応じて、今後の英語学習の方法を教員と相談する。

授業スケジュール

英語ⅡA

16 回	学習内容 予習 復習	夏期休業中の学習成果の確認 夏期休業中に勉強した内容をまとめておく。 英語学習のプロセスと、予習復習のスケジュール、モチベーション管理について確認をする。
17 回	学習内容 予習 復習	Unit 13 テキスト p.54～p.57を予習する。 同ページを復習する。
18 回	学習内容 予習 復習	Unit 14 テキスト p.58～p.61を予習する。 同ページを復習する。
19 回	学習内容 予習 復習	Unit 15 テキスト p.62～p.65を予習する。 同ページを復習する。
20 回	学習内容 予習 復習	Unit 16 テキスト p.66～p.69を予習する。 同ページを復習する。
21 回	学習内容 予習 復習	Unit 18 テキスト p.74～p.77を予習する。 同ページを復習する。
22 回	学習内容 予習 復習	Unit 22 テキスト p.90～p.93を予習する。 同ページを復習する。
23 回	学習内容 予習 復習	今後の英語学習にむけて(前半のまとめ) ここまで学習したページを復習するとともに、自身に不足する英語力を考えておく。 必要に応じて、今後の英語学習の方法を教員と相談する。
24 回	学習内容 予習 復習	Unit 23 テキスト p.94～p.97を予習する。 同ページを復習する。
25 回	学習内容 予習 復習	Unit 24 テキスト p.98～p.101を予習する。 同ページを復習する。
26 回	学習内容 予習 復習	ここまでの内容の理解度確認と発展的内容の学習 教員の指示したページを予習する。 授業で学習したページを復習する。
27 回	学習内容 予習 復習	ここまでの内容の理解度確認と発展的内容の学習 教員の指示したページを予習する。 授業で学習したページを復習する。
28 回	学習内容 予習 復習	ここまでの内容の理解度確認と発展的内容の学習 教員の指示したページを予習する。 授業で学習したページを復習する。
29 回	学習内容 予習 復習	今後の英語学習にむけて(後半のまとめ) ここまで学習したページを復習するとともに、自身に不足する英語力を考えておく。 必要に応じて、今後の英語学習の方法を教員と相談する。
30 回	学習内容 予習 復習	ふりかえり ここまでの学習をふまえて、自身に不足する英語力をあらかじめ考えておく。 必要に応じて、今後の英語学習の方法を教員と相談する。

科目名	英語ⅡB			科目コード	1060		
英文名	EnglishⅡB			科目区分	【共通科目】 外国語科目(選択必修科目)		
担当教員	山崎 寿美子		教員コード	147		単位数	2単位
開講期間	通年		曜日・時限	水曜日・2時限		授業形態	演習
学位授与方針との対応	<input type="radio"/>	1.大学生としての幅広い教養を身につける		<input type="radio"/>	2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する		
	<input type="radio"/>	3.論理的・批判的なものの見方を養う		<input type="radio"/>	4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する		
	<input type="radio"/>	5.学習の過程で発見した課題を探究する		<input type="radio"/>	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	前期は、食に関するテキスト、新聞記事、論文等の読解とレシピの作成を中心とし、レシピの発表も行なう。後期は、物語の聞き取りと読解を中心とし、文法の確認も行ないながら、物語の理解を深めたり、要約や感想文を書く練習をする。						
授業の狙い・到達目標	英語に親しみながら、リーディング、リスニング、スピーキング、ライティングの総合力を身につけ、実生活に活かすことを目指す。また、読解を通して、世界の文化や価値観の違いなどについても理解を深められるようになる。						
授業内容のレベル・関連科目	簡易な英語で書かれた物語を読めることが望ましい。						
授業外学習(予習・復習)	授業のみならず、積極的に予習・復習することが語学力の向上に不可欠である。各自ノートを用意し、授業で使用するテキストや物語の語彙を調べたり、授業後に内容についてまとめたりする必要がある。テーマごとに課題や小テストを行なうので、準備すること。			授業外学習に必要な時間	各回4時間、 合計120時間		
使用教科書	Lewis Carroll (Andy Hopkins and Jocelyn Potter eds.) 2008 <i>Alice in Wonderland</i> . Pearson Education Limited. その他、各回のテーマに合わせて、テキストや資料を配布する。						
参考書・その他教材	各自、毎回の授業に必ず辞書を持参すること。英英辞典も用意するのが望ましい。						
課題に対するフィードバック	テーマごとに出す課題に対しては、コメントやアドバイスを付けて返却する。小テストは、授業時に解説し、理解を深められるよう努める。						
成績評価方法	定期試験(50%)、課題への取り組み(40%)、授業への積極的な参加(10%)						
成績評価基準	学習の到達目標にどのくらい到達したかを本学の学業成績判定に関する規程の基準に基づき評価する。						
履修上の注意事項や学習上の助言	語彙や表現などを主体的に調べ書き留めるノートを準備すること。						
科目に関連した教員の実務経験	特になし						
担当教員への連絡方法	質問はメール(yamazaki@aikoku-u.org)で受け付ける。質問の際は、科目名、学籍番号、氏名を必ず記載すること。						

授業スケジュール

英語ⅡB

1回	学習内容 予習 復習	ガイダンス—授業の目的、内容、進め方について説明する。 シラバスを読み、授業の内容についておおまかに理解しておくこと。 授業の趣旨を理解し、今後の取り組みについてイメージをもっておくこと。
2回	学習内容 予習 復習	英語のことわざを自文化と比較しながら学ぶ。 事前に配布した資料を読み、分からない単語などを調べておくこと。 授業の終わりに提示したことわざに関する課題に取り組み、提出すること。
3回	学習内容 予習 復習	テキストFood for Thought15～18頁 As American as Apple Pieの読解とリスニング テキストの内容を事前に配布するので、各自が読み、分からない単語などを調べておくこと。 授業でとりあげた箇所を読み返し、授業の終わりに提示したQ&Aに取り組み、提出すること。
4回	学習内容 予習 復習	テキストFood for Thought23～26頁 The End of Home Cooking?の読解とリスニング テキストの内容を事前に配布するので、各自が読み、分からない単語などを調べておくこと。 授業でとりあげた箇所を読み返し、授業の終わりに提示したQ&Aに取り組み、提出すること。
5回	学習内容 予習 復習	テキストFood for Thought43～46頁 Local Delicaciesの読解とリスニング テキストの内容を事前に配布するので、各自が読み、分からない単語などを調べておくこと。 授業でとりあげた箇所を読み返し、授業の終わりに提示したQ&Aに取り組み、提出すること。
6回	学習内容 予習 復習	テキストFood for Thought51～54頁 Giving Thanksの読解とリスニング テキストの内容を事前に配布するので、各自が読み、分からない単語などを調べておくこと。 授業でとりあげた箇所を読み返し、授業の終わりに提示したQ&Aに取り組み、提出すること。
7回	学習内容 予習 復習	テキストFood for Thought55～58頁 Turkey and All the Trimmingsの読解とリスニング テキストの内容を事前に配布するので、各自が読み、分からない単語などを調べておくこと。 授業でとりあげた箇所を読み返し、授業の終わりに提示したQ&Aに取り組み、提出すること。
8回	学習内容 予習 復習	英語で書かれたレシピを読み、構造、語彙、料理の歴史などについて理解を深める。 事前に提示したレシピに目を通し、独特な表現などについて調べておくこと。 授業の内容を参考にして、自分でレシピのコラムを書くイメージをつかんでおくこと。
9回	学習内容 予習 復習	各自が選んだレシピについて、その文化的背景や歴史などを調べて、英語でコラムを書く。 英語で書かれたレシピを選んでくること。 授業で受けたアドバイスを参考に、コラムを推敲し、提出すること。
10回	学習内容 予習 復習	構成や文章の推敲を重ね、レシピを作成する。 レシピの作成に必要な単語、図、写真などを準備すること。 授業で受けたアドバイスを参考に、内容を推敲し、期日までに提出すること。
11回	学習内容 予習 復習	提出されたレシピについて発表とフィードバックを行なう。 作成したレシピについて英語で紹介できるよう準備しておくこと。 他の受講生のレシピや教員からのフィードバックを受けて、レシピを見直すこと。
12回	学習内容 予習 復習	世界の食文化に関する新聞記事を読む。 事前に配布した資料に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 世界の食文化についてレポートを作成し提出すること。
13回	学習内容 予習 復習	食と健康に関する新聞記事を読む。 事前に配布した資料に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 食と健康についてレポートを作成し提出すること。
14回	学習内容 予習 復習	食と宗教に関する論文を読む。 事前に配布した資料に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 食と宗教についてレポートを作成し提出すること。
15回	学習内容 予習 復習	前期のまとめを行ない、理解度を測るテストを実施する。 これまでの授業で学習した内容を振り返っておくこと。 主題された問題について、授業の該当箇所を確認しておくこと。

授業スケジュール

英語ⅡB

16 回	学習内容 予習 復習	前期テストのフィードバックを行なうとともに、夏季休暇中の過ごし方について簡単なスピーチをする。 前期で学んだ内容について、配布資料を見直しておくこと。スピーチの準備をしておくこと。 スピーチの内容を推敲してまとめ、提出すること。
17 回	学習内容 予習 復習	物語Frog and Toad are FriendsのSpringのリスニングと読解 事前に配布した資料に目を通して、単語を調べておくこと。 授業での解説をふまえ、物語を読み返し、理解を深めること。
18 回	学習内容 予習 復習	物語Frog and Toad are FriendsのA Lost Buttonのリスニングと読解 事前に配布した資料に目を通して、単語を調べておくこと。 授業での解説をふまえ、物語を読み返し、理解を深めること。
19 回	学習内容 予習 復習	物語Frog and Toad are FriendsのThe Letterのリスニングと読解 事前に配布した資料に目を通して、単語を調べておくこと。 授業での解説をふまえ、物語を読み返し、理解を深めること。
20 回	学習内容 予習 復習	文法のおさらい①過去形と現在完了形 事前に配布した資料に目を通して、解説文の単語を調べておくこと。 授業中に提示した過去形と現在完了形の違いに関する練習問題を解き、提出する。
21 回	学習内容 予習 復習	文法のおさらい②現在完了形－継続、経験、完了 事前に配布した資料に目を通して、解説文の単語を調べておくこと。 現在完了形の3つの種類についての練習問題を解き、提出する。
22 回	学習内容 予習 復習	文法のおさらい③関係代名詞－2つの文を1つにする 事前に配布した資料に目を通して、解説文の単語を調べておくこと。 関係代名詞の基礎的な練習問題を解き、提出する。
23 回	学習内容 予習 復習	文法のおさらい④関係代名詞－thatとwhat 事前に配布した資料に目を通して、解説文の単語を調べておくこと。 関係代名詞のthatとwhatに関する練習問題を解き、提出する。
24 回	学習内容 予習 復習	文法のおさらい⑤関係代名詞－前置詞＋関係代名詞 事前に配布した資料に目を通して、解説文の単語を調べておくこと。 前置詞を伴う関係代名詞に関する練習問題を解き、提出する。
25 回	学習内容 予習 復習	物語Alice in Wonderlandの読解 Introduction, Chapter 1, Chapter 2 該当箇所に通し、分からない単語を調べたうえで、大まかな内容を理解しておくこと。 授業で行なったQ&Aを参照しつつ、物語を読み返し、理解を深めること。
26 回	学習内容 予習 復習	物語Alice in Wonderlandの読解 Chapter 3, Chapter 4 該当箇所に通し、分からない単語を調べたうえで、大まかな内容を理解しておくこと。 授業で行なったQ&Aを参照しつつ、物語を読み返し、理解を深めること。
27 回	学習内容 予習 復習	物語Alice in Wonderlandの読解 Chapter 5, Chapter 6 該当箇所に通し、分からない単語を調べたうえで、大まかな内容を理解しておくこと。 授業で行なったQ&Aを参照しつつ、物語を読み返し、理解を深めること。
28 回	学習内容 予習 復習	物語Alice in Wonderlandの読解 Chapter 7, Chapter 8 該当箇所に通し、分からない単語を調べたうえで、大まかな内容を理解しておくこと。 授業で行なったQ&Aを参照しつつ、物語を読み返し、理解を深めること。
29 回	学習内容 予習 復習	物語Alice in Wonderlandの読解 Chapter 9, Chapter 10 該当箇所に通し、分からない単語を調べたうえで、大まかな内容を理解しておくこと。 授業で行なったQ&Aを参照しつつ、物語を読み返し、理解を深めること。
30 回	学習内容 予習 復習	後期の授業のまとめを行なう。 2つの物語および文法について、配布資料等を見ながら復習しておくこと。 全体を通して、よくできた点、改善すべき点などについてまとめておくこと。

科目名	英語ⅡC			科目コード	1070		
英文名	EnglishⅡC			科目区分	【共通科目】 外国語科目(選択必修科目)		
担当教員	伏見 親子		教員コード	121		単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	火曜日・4時限		授業形態	演習	
学位授与方針との対応	◎	1.大学生としての幅広い教養を身につける		○	2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する		
		3.論理的・批判的なものの見方を養う			4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する		
		5.学習の過程で発見した課題を探究する		○	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	英語ⅠDに続いて、TOEIC®の演習となる。スコアアップをめざし、特にIdiomとVocabularyに焦点を当て、教科書を2種類用いる。メインとサブの教科書を合わせて、各Chapterを2回のペースで学習する。						
授業の狙い・到達目標	TOEIC®のややレベルの高い確認問題と、Vocabulary及びIdiomの演習問題を通じてスコアアップにつなげることを目的とする。TOEIC®スコア600点以上の実力を養成する。						
授業内容のレベル・関連科目	TOEIC®スコア500程度の学力のある学生が対象である。						
授業外学習(予習・復習)	毎回の授業内容をテキストを読んで辞書を引き、予習しておくこと 授業で板書したところは重要事項なので、必ず見直して確認しておくこと			授業外学習に必要な時間	各回4時間、 合計120時間		
使用教科書	石井隆之、他 Total Presentation for the TOEIC® (Listening) and (Reading) Test, 英宝社 Naomi Koike, A Shorter Course in TOEIC® TEST Idioms and Vocabulary, 南雲堂						
参考書・その他教材	辞書(英語対各国語)						
課題に対するフィードバック	試験後には解答及び解説する時間を設け、質問に応じる。						
成績評価方法	筆記試験70%、予習に基づく授業への貢献度30%で評価する。						
成績評価基準	学習の到達目標にどのくらい到達したかを本学の学業成績判定に関する規程の基準に基づき評価する。						
履修上の注意事項や学習上の助言	必ず予習して授業に臨むこと 辞書必携 授業中の退席は早退として取り扱う。やむを得ない場合は、教員の許可を得て学籍番号を告げる						
科目に関連した教員の実務経験	特になし						
担当教員への連絡方法	質問は、原則的に教員の@aikoku-u.orgアドレスへのメール、または教員の指示した連絡方法で受け付ける。件名に科目名、曜日・時限、本文に学籍番号、氏名を必ず記載すること						

授業スケジュール

英語ⅡC

1回	学習内容 予習 復習	授業概要の説明(特に2冊の教科書の使い方について) シラバスの授業概要と目標をよく読んでおくこと 授業方法についてよく理解しておくこと
2回	学習内容 予習 復習	Chapter 1 Restaurant (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 1 基本的なWH疑問文についてよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
3回	学習内容 予習 復習	Chapter 1 Restaurant (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 1 動詞の形について理解しておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
4回	学習内容 予習 復習	Chapter 2 Department Store (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 2 WH疑問文の応用形態についてよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
5回	学習内容 予習 復習	Chapter 2 Department Store (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 2 準動詞について理解しておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
6回	学習内容 予習 復習	Chapter 3 Hotel (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 3 一般疑問文についてよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
7回	学習内容 予習 復習	Chapter 3 Hotel (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 3 5文型について事前に調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
8回	学習内容 予習 復習	Chapter 4 Bank (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 4 選択疑問文についてよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
9回	学習内容 予習 復習	Chapter 4 Bank (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 4 関係詞と接続詞について調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
10回	学習内容 予習 復習	Chapter 5 Hospital (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 5 提案文の種類についてよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
11回	学習内容 予習 復習	Chapter 5 Hospital (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 5 仮定法について基本的なところを押さえておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
12回	学習内容 予習 復習	Chapter 6 Fitness Club (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 6 付加疑問文について、用法を理解しておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
13回	学習内容 予習 復習	Chapter 6 Fitness Club (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 6 前置詞の種類について調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
14回	学習内容 予習 復習	Chapter 7 Airport (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 7 be動詞を用いた文の種類を見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
15回	学習内容 予習 復習	Chapter 7 Airport (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 7 比較の否定との関わりについて調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと

授業スケジュール

英語ⅡC

16 回	学習内容 予習 復習	前期試験の返却 解答及び解説 前期試験出題部分をよく見ておくこと 不正解箇所をもう一度よく見直しておくこと
17 回	学習内容 予習 復習	Chapter 8 Leisure (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 8 未来時制と完了時制について調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
18 回	学習内容 予習 復習	Chapter 8 Leisure (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 8 接頭辞について調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
19 回	学習内容 予習 復習	Chapter 9 Business Trip (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 9 否定疑問文について理解しておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
20 回	学習内容 予習 復習	Chapter 9 Business Trip (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 9 接尾辞について調べておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
21 回	学習内容 予習 復習	Chapter 10 Job Training (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 10 肯定文と疑問文の関係についてよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
22 回	学習内容 予習 復習	Chapter 10 Job Training (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 10 派生語(複数の品詞)について理解しておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
23 回	学習内容 予習 復習	Chapter 11 Internet Age (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 11 勧誘や依頼文の形を理解しておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
24 回	学習内容 予習 復習	Chapter 11 Internet Age (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 11 派生語(形容詞)について理解しておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
25 回	学習内容 予習 復習	Chapter 12 Car Society (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 12 様々な形式の文をよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
26 回	学習内容 予習 復習	Chapter 12 Car Society (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 12 同義語についてよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
27 回	学習内容 予習 復習	Chapter 13 Success in Business (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 13 応答の型にはまらない形を見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
28 回	学習内容 予習 復習	Chapter 13 Success in Business (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 13 スペリングが似ている単語をよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
29 回	学習内容 予習 復習	Chapter 14 Campus Life (Listening) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 14 応答の型にはまらない意外な形をよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと
30 回	学習内容 予習 復習	Chapter 14 Campus Life (Reading) ・ Idioms and Vocabulary Challenge 14 同音異義語についてよく見ておくこと 板書部分をテキストと照らしてよく読んでおくこと

科目名	英語IID			科目コード	1080		
英文名	English IID			科目区分	【共通科目】 外国語科目(選択必修科目)		
担当教員	栗崎 由子		教員コード	248		単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	水曜日・2時限		授業形態	演習	
学位授与方針との対応	<input type="radio"/>	1.大学生としての幅広い教養を身につける		<input type="radio"/>	2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する		
	<input type="radio"/>	3.論理的・批判的なものの見方を養う		<input type="radio"/>	4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する		
	<input type="radio"/>	5.学習の過程で発見した課題を探求する		<input type="radio"/>	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	平易な英語を使ったケースや、動画などを使う演習形式で英語会話によるコミュニケーションの基礎を学ぶ。会話の理解を助けるため、文法の基礎事項を適宜復習する。						
授業の狙い・到達目標	講師は会話の力を身につけることは、生きる力を身につけることだと考える。英語の発話への心理的抵抗をなくし、簡単な会話が自分から進んでできるようになることを目指す。学習した経験や知識(語彙、表現、構文など)を使って自分で簡単な会話ができるようになることが目標である。						
授業内容のレベル・関連科目	自分の思いを伝えるには、日本の中学校で履修したレベルの語彙や文法知識でも十分である。それを使いこなすことで、「使える英語」に高めていく。そうした英会話を、発話の段階から学ぶ。						
授業外学習(予習・復習)	事前に次回の学習箇所の単語を調べておく。復習を行う。多くの場合は復習のために宿題を出す。			授業外学習に必要な時間	各回4時間、合計120時間		
使用教科書	前川朋子著、English Communicatin in the Classroom, 開文社、2015年またはそれ以降に改訂されたもの						
参考書・その他教材	適宜、学習課題に沿ったプリントの配布、動画の紹介を行う。短い自作ビデオを各自で作る課題があるので、ビデオ撮影の出来るスマホを持っていることが望ましい。						
課題に対するフィードバック	授業では講師との会話の機会を設け、一人一人に発話を促す。毎回提出する宿題にコメントを入れて返却する。同時に、提出物を教材としてクラス全体で振り返りを行う。						
成績評価方法	授業への積極的な参加(質問、発言などを含む)(60%)、課題の提出(40%)で総合的に判断する						
成績評価基準	学習の到達目標にどのくらい到達したかを本学の学業成績判定に関する規程の基準に基づき評価する。						
履修上の注意事項や学習上の助言	間違いを怖れずに積極的に発話することが、英会話の始まりであり習熟への近道である。						
科目に関連した教員の実務経験	担当講師は約30年間、欧州の国際機関や、多国籍企業で英語を使って実務経験を積んだほか、現在は大人を対象にビジネス英会話を指導している。この経験は30回の授業全てに反映されている。						
担当教員への連絡方法	質問はメールでも受け付ける。(初回の授業で提示する) 件名に科目名・曜日・時限、本文に学籍番号・氏名を必ず記載すること						

授業スケジュール

英語IID

1回	学習内容	イントロダクション、授業の約束、評価基準、etc.
	予習	シラバスを読んでおくこと
	復習	Unit1の音読と聴き取り(前半) Speaking about yourself
2回	学習内容	Unit1の音読と聴き取り(前半)
	予習	Unit1の音読と聴き取りと書き取り(前半)
	復習	Unit1の音読と聴き取りと書き取り(後半)、練習問題
3回	学習内容	Unit1の音読と聴き取り(後半)、練習問題
	予習	Unit1の音読と聴き取りと書き取り(後半)、練習問題
	復習	Unit1の音読と聴き取りと書き取り(後半)、練習問題
4回	学習内容	Unit2の音読と聴き取り(前半) What do you do?
	予習	Unit2の音読と聴き取りと書き取り(前半)
	復習	Unit2の音読と聴き取りと書き取り(前半)
5回	学習内容	Unit2の音読と聴き取り(後半)
	予習	Unit2の音読と聴き取り、書き取り(後半)
	復習	Unit2の音読と聴き取り(後半)、練習問題
6回	学習内容	Unit2の音読と聴き取り(後半)、練習問題
	予習	Unit2の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題
	復習	Unit2の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題
7回	学習内容	Unit 1-2の復習、会話ビデオの練習、ペアワーク、会話十往復以上、一分以上5分以内
	予習	Unit 1-2の復習
	復習	Homework -- ビデオの完成と提出
8回	学習内容	会話ビデオの相互鑑賞、相互学習
	予習	会話ビデオの完成と提出
	復習	Unit4の音読と聴き取り、書き取り(前半)Where are you from?□
9回	学習内容	Unit4の音読と聴き取り(前半)□
	予習	Unit4の音読と聴き取り、書き取り(前半)□
	復習	Unit4の音読、聴き取りと書き取り(後半)、練習問題□
10回	学習内容	Unit4の音読と聴き取り(後半)、練習問題□
	予習	Unit4の音読、聴き取りと書き取り(後半)、練習問題□
	復習	Unit4の音読、聴き取りと書き取り(後半)、練習問題□
11回	学習内容	Unit5の音読と聴き取り(前半)、Likes and dislikes□
	予習	Unit5の音読と聴き取り、書き取り(前半)□
	復習	Unit5の音読と聴き取り、書き取り(前半)、練習問題□
12回	学習内容	Unit5の音読と聴き取り(後半)□
	予習	Unit5の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題□
	復習	Unit5の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題
13回	学習内容	Unit 4 & 5、寸劇練習、会話十往復以上、一分以上5分以内
	予習	Unit5の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題
	復習	Unit5の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題
14回	学習内容	前期の総復習
	予習	進度を見て適宜指示する
	復習	進度を見て適宜指示する
15回	学習内容	寸劇のビデオ撮影と提出、台本を見ない
	予習	課題の寸劇の台詞を暗記する
	復習	Homework -- 台詞の復習

授業スケジュール

英語 II D

16 回	学習内容 予習 復習	会話ビデオの相互鑑賞、相互学習 未定 Unit 5 書き取り
17 回	学習内容 予習 復習	Unit7 の音読と聴き取り(前半) Tell me about your family Unit7 の音読と聴き取り、書き取り(前半) Unit7 の音読と聴き取り、書き取り(前半)
18 回	学習内容 予習 復習	Unit7 の音読と聴き取り(前半) 対話練習 Unit7 の音読と聴き取、と書き取り(前半) Unit7 の音読と聴き取、と書き取り(後半)
19 回	学習内容 予習 復習	Unit7を使った対話練習 Unit7 の音読と聴き取、と書き取り(後半)、練習問題 Unit7 の音読と聴き取、と書き取り(後半)、練習問題
20 回	学習内容 予習 復習	Unit8 の音読と聴き取り(前半), Communication Unit8 の音読と聴き取り、書き取り(前半) Unit8 の音読と聴き取り、書き取り(前半)、練習問題□
21 回	学習内容 予習 復習	Unit8を使った対話練習 Unit8 の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題 Unit8 の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題
22 回	学習内容 予習 復習	Unit 7-8の復習、グループ対話、会話十往復以上、一分以上5分以内 Unit8 の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題 Unit8 の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題
23 回	学習内容 予習 復習	中間テスト -- 寸劇ビデオ(1)の作成 寸劇ビデオ(1)の練習、グループワーク 会話ビデオの完成と提出
24 回	学習内容 予習 復習	会話ビデオの相互鑑賞、相互学習 会話ビデオの完成と提出 Unit10 の音読と聴き取り、書き取り(前半)
25 回	学習内容 予習 復習	Unit10 の音読と聴き取り(前半), Memories Unit10 の音読と聴き取り、書き取り(前半)、練習問題□ Unit10 の音読と聴き取り、書き取り(前半)、練習問題□
26 回	学習内容 予習 復習	Unit10 の音読と聴き取り(後半) Unit10 の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題□ Unit10 の音読と聴き取り、書き取り(後半)、練習問題□
27 回	学習内容 予習 復習	寸劇(2) 導入 課題ビデオを観て台詞を書き抜く Homework -- 進度を見て決める
28 回	学習内容 予習 復習	寸劇(2) 台詞と動作の並行 台詞の暗記 Homework -- 進度を見て決める
29 回	学習内容 予習 復習	寸劇(2) 台詞と動作の並行 台詞の暗記、動作を付ける Homework --撮影準備
30 回	学習内容 予習 復習	寸劇のビデオ撮影と提出 寸劇の台詞の暗記、動作の研究 寸劇のグループでふり返りを行う

科目名	中国語（中国語Ⅰ）			科目コード	1130		
英文名	Chinese（ChineseⅠ）			科目区分	【共通教養科目】 第2外国語科目（選択必修）		
担当教員	市川 遥夏		教員コード	134		単位数	2単位
開講期間	通年		曜日・時限	木曜日・3時限		授業形態	演習
学位授与方針との対応	<input type="radio"/>	1.大学生としての幅広い教養を身につける		<input type="radio"/>	2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する		
	<input type="radio"/>	3.論理的・批判的なものの見方を養う		<input checked="" type="radio"/>	4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する		
	<input type="radio"/>	5.学習の過程で発見した課題を探求する		<input type="radio"/>	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	前期は、中国語の発音を中心に勉強する。後期は、中国語の語句や基礎文法を勉強しながら、中国語だけではなく中国の歴史的遺産と現代の姿、雄大な自然と工夫を凝らした造形美、多様な側面をもつ社会について学ぶ。						
授業の狙い・到達目標	学習の到達目標は中国を理解し、中国語の基礎能力をつけることを目指す。中国語のよく使われる挨拶や日常的表现、基本的な言い回しを聞き取ることができる。自己紹介など、中国語での簡単な会話を行うことができる。簡単な文章を読むことができる。						
授業内容のレベル・関連科目	総合的な中国語の基礎学力を養う。中国語初級レベル。						
授業外学習（予習・復習）	授業の前に毎回の新出単語を調べたり、練習問題の答えをノートに書いたりすること。授業の後で学習内容が身につくように復習し再確認すること、毎回小テストを行うので、指定された部分の漢字・ピンイン・意味を覚えること。			授業外学習に必要な時間	各回4時間、合計120時間		
使用教科書	遠藤光暁監修、衛裕群・汪暁京著『入門 ビジュアル中国』朝日出版社						
参考書・その他教材	早稲田大学商学部中国語教室『中国語基本単語帳』朝日出版社						
課題に対するフィードバック	小テストは、翌週の授業時に解答・解説する。最終授業で全体に対するフィードバックを行う。						
成績評価方法	テスト(70%)、授業への貢献度(30%)で総合的に評価する。						
成績評価基準	学習の到達目標にどのくらい到達したかを本学の学業成績判定に関する規程の基準に基づき評価する。						
履修上の注意事項や学習上の助言	テキストは必ず用意すること。 私語・携帯は厳禁。						
科目に関連した教員の実務経験	特になし。						
担当教員への連絡方法	オフィスアワー：木曜日昼休み（研究室：2号館2階4号室） 質問はメールでも受け付ける（ichikawa@aikoku-u.org）						

授業スケジュール

中国語Ⅰ

1回	学習内容 予習 復習	発音1 ピンイン、声調、母音 シラバスを熟読し、授業の概要についておおむね理解しておくこと。 基本的な発音規則と簡単なフレーズを覚えること。
2回	学習内容 予習 復習	発音2 子音 授業の前に毎回の新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 練習を繰り返し、正確な発音を復習すること。
3回	学習内容 予習 復習	発音3 鼻音 授業の前に毎回の新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 練習を繰り返し、正確な発音を復習すること。
4回	学習内容 予習 復習	発音4 軽声 授業の前に毎回の新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 練習を繰り返し、正確な発音を復習すること。
5回	学習内容 予習 復習	発音の復習 母音、子音、鼻音の発音を暗記すること。 発音1～発音4の練習を繰り返し、正確な発音を復習すること。
6回	学習内容 予習 復習	第1課 开学第一天（キャンパス用語） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 キャンパス用語を復習し、単語を暗記すること。
7回	学習内容 予習 復習	第2課 中华民族园（常用形容詞） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 常用形容詞を復習し、単語を暗記すること。
8回	学習内容 予習 復習	第3課 傣族新年（期日と曜日） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 期日と曜日を復習し、単語を暗記すること。
9回	学習内容 予習 復習	第4課 旅游（家族紹介） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 家族紹介を復習し、単語を暗記すること。
10回	学習内容 予習 復習	ユニット① コラム 該当する教科書について一読すること。 授業の後で学習内容が身につくように復習し再確認すること。
11回	学習内容 予習 復習	第5課 新家（時間帯と時刻） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 時間帯と時刻を復習し、単語を暗記すること。
12回	学習内容 予習 復習	第6課 兵馬俑（常用動詞と目的語の組み合わせ） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 常用動詞と目的語の組み合わせを復習し、単語を暗記すること。
13回	学習内容 予習 復習	第7課 西安（時間の量） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 時間の量を復習し、単語を暗記すること。
14回	学習内容 予習 復習	総合復習 授業の前に第1課～第7課の単語と文法を暗記すること。 総合復習の問題をしっかりと復習、暗記すること。
15回	学習内容 予習 復習	前期分15回の授業をまとめ 第1課～第7課の練習問題をしっかりと覚えること。 前期分15回の授業を振り返り、総合復習の問題をしっかりと復習すること。

授業スケジュール

中国語 I

16 回	学習内容 予習 復習	前期内容の総復習 発音、第1課～第7課の単語と文法を覚えること 授業の後に学習内容が身につくように復習し再確認すること
17 回	学習内容 予習 復習	第8課 上海世界博覧会（中国と日本の都市名） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 中国と日本の都市名を復習し、単語を暗記すること。
18 回	学習内容 予習 復習	ユニット② コラム 該当する教科書について一読すること。 授業の後に学習内容が身につくように復習し再確認すること。
19 回	学習内容 予習 復習	第9課 国名（常用動詞と結果補語の組み合わせ） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 常用動詞と結果補語の組み合わせを復習し、単語を暗記すること。
20 回	学習内容 予習 復習	第10課 蘇州園林（中国の世界遺産） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 中国の世界遺産を復習し、単語を暗記すること。
21 回	学習内容 予習 復習	第11課 天壇（北京の観光スポット） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 北京の観光スポットを復習し、単語を暗記すること。
22 回	学習内容 予習 復習	第12課 少林寺（趣味のいろいろ） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 趣味のいろいろを復習し、単語を暗記すること。
23 回	学習内容 予習 復習	ユニット③ コラム 該当する教科書について一読すること。 授業の後に学習内容が身につくように復習し再確認すること。
24 回	学習内容 予習 復習	第13課 清明节（中国の祝日） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 中国の祝日を復習し、単語を暗記すること。
25 回	学習内容 予習 復習	第14課 在茶馆喝茶（飲み物のいろいろ） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 飲み物のいろいろを復習し、単語を暗記すること。
26 回	学習内容 予習 復習	第15課 京剧（常用疑問詞） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 常用疑問詞を復習し、単語を暗記すること。
27 回	学習内容 予習 復習	第16課 艺术区（常用可能補語） 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 常用可能補語を復習し、単語を暗記すること。
28 回	学習内容 予習 復習	ユニット④ コラム 該当する教科書について一読すること。 授業の後に学習内容が身につくように復習し再確認すること。
29 回	学習内容 予習 復習	総合復習 授業の前に第8課～第16課の単語と文法を暗記すること。 総合復習の問題をしっかりと復習、暗記すること。
30 回	学習内容 予習 復習	後期分15回の授業をまとめ 第8課～第16課の練習問題をしっかりと覚えること。 後期分15回の授業を振り返り、総合復習の問題をしっかりと復習すること。

科目名	中国語Ⅱ				科目コード	1140	
英文名	Chinese II				科目区分	【共通科目】 外国語科目(選択必修科目)	
担当教員	市川 遥夏		教員コード	134		単位数	2単位
開講期間	通年		曜日・時限	火曜日・2時限		授業形態	演習
学位授与方針との対応	<input type="radio"/>	1.大学生としての幅広い教養を身につける		<input type="radio"/>	2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する		
	<input type="radio"/>	3.論理的・批判的なものの見方を養う		<input checked="" type="radio"/>	4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する		
	<input type="radio"/>	5.学習の過程で発見した課題を探究する		<input type="radio"/>	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	実践的な語学能力を身に付けること、学生に聞く、話すチャンスができるだけ多く与え、文法、会話、ヒアリングなど、バランスよく総合的に学習する。						
授業の狙い・到達目標	学習の到達目標は基礎力と応用力を重視した学習を通じて、中国語の実践応用力高めることに重点をおく。ローマ字による発音表記(ピンイン)なしでも、簡単な文章を読むことができる。自分の身の回りや関心のある事柄について、ある程度まとまった内容を、趣旨が通じる程度に書くことができる。						
授業内容のレベル・関連科目	中国語初級～中級レベル。中国語Ⅰを履修済みであることが望ましい。						
授業外学習(予習・復習)	授業の前に毎回の新出単語を調べたり、練習問題の答えをノートに書いたりすること。授業の後で学習内容が身につくように復習し再確認すること、毎回小テストを行うので、指定された部分の漢字・ピンイン・意味を覚えること。				授業外学習に必要な時間	各回4時間、合計120時間	
使用教科書	遠藤 光暁監修 『ビジュアル中国—初級から中級へ—』 朝日出版社						
参考書・その他教材	早稲田大学商学部中国語教室 『中国語基本単語帳』 朝日出版社						
課題に対するフィードバック	小テストは、翌週の授業時に解答・解説する。最終授業で全体に対するフィードバックを行う。						
成績評価方法	小テスト(70%)、授業への貢献度(30%)で総合的に評価する。						
成績評価基準	学習の到達目標にどのくらい到達したかを本学の学業成績判定に関する規程の基準に基づき評価する。						
履修上の注意事項や学習上の助言	私語・携帯は厳禁。不明な点は講義終了後に担当教員に質問する。						
科目に関連した教員の実務経験	特になし。						
担当教員への連絡方法	オフィスアワー:木曜日昼休み(研究室:2号館2階4号室) 質問はメールでも受け付ける(ichikawa@aikoku-u.org)						

授業スケジュール

中国語Ⅱ

1回	学習内容 予習 復習	第1課 会話(新生入学)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
2回	学習内容 予習 復習	第1課 短文(免费师范生)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
3回	学習内容 予習 復習	第2課 会話(泼水节)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
4回	学習内容 予習 復習	第2課 短文(多民族)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
5回	学習内容 予習 復習	第3課 会話(苏州园林)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
6回	学習内容 予習 復習	第3課 短文(清明节)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
7回	学習内容 予習 復習	第1課～第3課 総合練習とテスト 授業の前に第1課～第3課の単語と文法を暗記すること。 総合練習とテストの問題をしっかりと復習すること。
8回	学習内容 予習 復習	第4課 会話(喝茶)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
9回	学習内容 予習 復習	第4課 短文(中国人与茶)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
10回	学習内容 予習 復習	第5課 会話(兵马俑)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
11回	学習内容 予習 復習	第5課 短文(古都西安)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
12回	学習内容 予習 復習	第6課 会話(练习跳舞)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
13回	学習内容 予習 復習	第6課 短文(小李的工作)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
14回	学習内容 予習 復習	第1課～第6課 総合復習 授業の前に第1課～第6課の単語と文法を暗記すること。 総合復習の問題をしっかりと復習すること。
15回	学習内容 予習 復習	前期分15回の授業をまとめ 第1課～第6課の練習問題をしっかりと覚えること。 前期分15回の授業を振り返り、総合復習の問題をしっかりと復習すること。

授業スケジュール

中国語Ⅱ

16 回	学習内容 予習 復習	第7課 会話(電影《少林寺》)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
17 回	学習内容 予習 復習	第7課 短文(武术学校)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
18 回	学習内容 予習 復習	第8課 会話(参観天坛)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
19 回	学習内容 予習 復習	第8課 短文(北京的天坛)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
20 回	学習内容 予習 復習	第9課 会話(看京剧)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
21 回	学習内容 予習 復習	第9課 短文(京剧简介)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
22 回	学習内容 予習 復習	第7課～第9課 総合練習とテスト 授業の前に第7課～第9課の単語と文法を暗記すること。 総合練習とテストの問題をしっかりと復習すること。
23 回	学習内容 予習 復習	第10課 会話(参観中国馆)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
24 回	学習内容 予習 復習	第10課 短文(世界博览会)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
25 回	学習内容 予習 復習	第11課 会話(石林观光)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
26 回	学習内容 予習 復習	第11課 短文(阿诗玛的传说)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
27 回	学習内容 予習 復習	第12課 会話(漫步艺术区)、文法 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 会話を復習し、文法と単語を暗記すること。
28 回	学習内容 予習 復習	第12課 短文(在废墟上诞生的艺术区)、練習 授業の前に新出単語を実際に発音し、意味を覚えること。 短文を復習し、練習問題に取り組むこと。
29 回	学習内容 予習 復習	第7課～第12課 総合復習 授業の前に第7課～第12課の単語と文法を暗記すること。 総合復習の問題をしっかりと復習すること。
30 回	学習内容 予習 復習	後期分15回の授業をまとめ 第7課～第12課の練習問題をしっかりと覚えること。 後期分15回の授業を振り返り、総合復習の問題をしっかりと復習すること。

科目名	日本語 I B-1 (外国語としての日本語 I-1)		科目コード	1150			
英文名	Japanese I B (Japanese as Foreign Language I)		科目区分	【外国人留学生日本語支援科目】 (必修科目)			
担当教員	長谷川 文映		教員コード	246		単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	火曜日・2時限		授業形態	演習	
学位授与方針との対応	<input type="radio"/>	1.大学生としての幅広い教養を身につける		2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する			
	<input type="radio"/>	3.論理的・批判的なものの見方を養う		<input type="radio"/>	4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する		
	<input type="radio"/>	5.学習の過程で発見した課題を探求する		<input checked="" type="radio"/>	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	初級から中級前半レベルにかけての文法、語彙、読解を復習し、中級以上の日本語を理解するための橋渡しとしての日本語運用力をつける。						
授業の狙い・到達目標	日本語の語彙、文法などに対する理解を深め、現在の日本語力を引き上げ、大学における学び、生活の中でのコミュニケーションのための日本語力を身につける。						
授業内容のレベル・関連科目	授業概要に記したとおり 日本語での授業全般						
授業外学習(予習・復習)	前もって渡したプリントの語彙の意味を調べておくこと。授業後は必ず復習し、勉強したことを生活の中でも使うように心がけること。また普段の生活の中でも常にアンテナをはって、「わからない言葉」などがあつたら、メモを残す習慣をつけておく。積極的に授業で質問してほしい。		授業外学習に必要な時間	各回4時間、 合計120時間			
使用教科書	教科書は使用せず、毎回プリント配布する。						
参考書・その他教材	なし						
課題に対するフィードバック	小テストは、採点后、返却し、講義の中で解説する。						
成績評価方法	提出物、小テスト(30%)、授業への参加度(20%)、定期試験(50%)で総合的に評価する。						
成績評価基準	学習の到達目標にどのくらい到達したかを、本学の学業成績判定に関する規程の基準に基づき評価する。						
履修上の注意事項や学習上の助言	積極的な姿勢で臨んでほしい。 期末テストとは別に、前期、後期それぞれ、小テストを2～3回実施するので、授業で触れたことは復習をしておくこと。						
科目に関連した教員の実務経験	企業、専門学校、日本語学校において日本語学習者に対する日本語指導						
担当教員への連絡方法	メール(hasegawa@aikoku-u.org)で受け付ける。 件名に科目名・曜日・時限、本文学番号・氏名を必ず記載すること						

授業スケジュール

日本語 I B-1(外国語としての日本語 I-1)

1回	学習内容 予習 復習	初級レベル1～15の語彙と文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 シラバスを読み、1年間のスケジュールを確認しておく。 次の回で必ず口頭で確認をするので、文脈を理解し、語彙、文型を使った表現を復習しておくこと。
2回	学習内容 予習 復習	初級レベル16～30の語彙と文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前もってプリントが渡されている時は、語彙の意味を調べておくこと。 前回と同じ
3回	学習内容 予習 復習	初級レベル31～45の語彙と文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
4回	学習内容 予習 復習	初級レベル46～60の語彙と文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
5回	学習内容 予習 復習	初級レベル61～75の語彙と文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
6回	学習内容 予習 復習	初級レベル76～90の語彙と文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
7回	学習内容 予習 復習	初級レベル91～105の語彙と文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
8回	学習内容 予習 復習	初級レベル106～120の語彙と文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
9回	学習内容 予習 復習	初級レベル121～135の語彙と文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
10回	学習内容 予習 復習	初級レベル136～150の語彙と文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
11回	学習内容 予習 復習	「料理」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
12回	学習内容 予習 復習	「電車・乗り物」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
13回	学習内容 予習 復習	「お金・売る・買う」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
14回	学習内容 予習 復習	「数量」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
15回	学習内容 予習 復習	前期のまとめ 前期の講義を総復習していただくこと。 講義を踏まえ、改めて総復習をすること。

授業スケジュール

日本語 I B-1(外国語としての日本語 I-1)

16 回	学習内容 予習 復習	「ファッション1」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前もってプリントが渡されている時は、語彙の意味を調べておくこと。 次の回で必ず口頭で確認をしますので、文脈を理解し、語彙、文型を使った表現を復習しておくこと。
17 回	学習内容 予習 復習	「ファッション2」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
18 回	学習内容 予習 復習	「人生」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
19 回	学習内容 予習 復習	「国民・政治」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
20 回	学習内容 予習 復習	「道具」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
21 回	学習内容 予習 復習	「体・健康」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
22 回	学習内容 予習 復習	「気持ち」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
23 回	学習内容 予習 復習	「大学」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
24 回	学習内容 予習 復習	「パソコン」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
25 回	学習内容 予習 復習	「性格」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
26 回	学習内容 予習 復習	「どのくらい・どのように」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
27 回	学習内容 予習 復習	「擬音語・擬態語1」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
28 回	学習内容 予習 復習	「擬音語・擬態語2」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
29 回	学習内容 予習 復習	「人間関係に関するカタカナ語」関連の語彙と初級文法を理解し、日常生活で使える表現を練習する。 前回と同じ 前回と同じ
30 回	学習内容 予習 復習	後期のまとめ 後期の講義を総復習してくること。 講義を踏まえ、改めて総復習(1年分)をすること。

科目名	日本語 I A-2 (外国語としての日本語 I-2)		科目コード	1151		
英文名	Japanese I A (Japanese as Foreign Language I)		科目区分	【外国人留学生日本語支援科目】 (必修科目)		
担当教員	白川 稜		教員コード	247	単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	金曜日・2時限	授業形態	演習	
学位授与方針との対応	1.大学生としての幅広い教養を身につける		2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する			
	3.論理的・批判的なものの見方を養う		4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する			
	5.学習の過程で発見した課題を探求する		◎	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	日本語の文法、漢字、語彙に対する理解を深め、大学における学びを充実させられるだけの日本語力を身に付ける。					
授業の狙い・到達目標	特に日本語の文法形式の意味や用法を理解し、やや専門的な文章の内容を理解する力を身に付ける。					
授業内容のレベル・関連科目	中上級レベルの日本語の運用能力を身に付ける。					
授業外学習(予習・復習)	必ず毎回の授業内容を復習し、学習した文法形式などを生活の中で積極的に用いるように心掛けること。			授業外学習に必要な時間	各回4時間、合計120時間	
使用教科書	教科書は使用せず、毎回プリントを配布する。					
参考書・その他教材	なし					
課題に対するフィードバック	毎回、授業開始時に学習済みの項目を復習し、フィードバックをする。					
成績評価方法	出席(30%)と定期試験(70%)で総合的に評価する。					
成績評価基準	本学の学業成績判定に関する規定の基準に準拠する。					
履修上の注意事項や学習上の助言	通年授業回数3分の1を欠席した場合、期末試験の受験資格を失う。遅刻3回は欠席1回とする。					
科目に関連した教員の実務経験	なし					
担当教員への連絡方法	質問はメールでも受け付ける(メールアドレスは授業時に案内する)。件名に科目名・曜日・時限、本文に学生番号・氏名を必ず記載すること					

授業スケジュール

日本語 I A-2(外国語としての日本語 I-2)

1回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解①、中上級文法① シラバスに目を通し、授業の概要を理解しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
2回	学習内容 予習 復習	中上級文法② 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
3回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解②、中上級文法③ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
4回	学習内容 予習 復習	中上級文法④ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
5回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解③、中上級文法⑤ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
6回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑥ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
7回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解④、中上級文法⑦ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
8回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑧ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
9回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑤、中上級文法⑨ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
10回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑩ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
11回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑥、中上級文法⑪ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
12回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑫ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
13回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑦、中上級文法⑬ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
14回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑭ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
15回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑧、中上級文法⑮ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。

授業スケジュール

日本語 I A-2(外国語としての日本語 I -2)

16 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑩ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
17 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑨、中上級文法⑪ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
18 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑬ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
19 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑩、中上級文法⑬ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
20 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑭ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
21 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑪、中上級文法⑮ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
22 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑯ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
23 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑫、中上級文法⑰ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
24 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑱ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
25 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑬、中上級文法⑲ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
26 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑳ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
27 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑭、中上級文法㉑ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
28 回	学習内容 予習 復習	中上級文法㉒ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
29 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑮、中上級文法㉓ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
30 回	学習内容 予習 復習	中上級文法㉔ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。

科目名	外国語としての日本語Ⅱ-1			科目コード	1160	
英文名	Japanese as Foreign Language II			科目区分	【共通科目】 外国語科目(選択必修科目)	
担当教員	白川 稜		教員コード	247	単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	金曜日・3時限	授業形態	演習	
学位授与方針との対応	1.大学生としての幅広い教養を身につける		2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する			
	3.論理的・批判的なものの見方を養う		4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する			
	5.学習の過程で発見した課題を探究する		◎	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	日本語の文法、漢字、語彙に対する理解を深め、大学における学びを充実させられるだけの日本語力を身に付ける。					
授業の狙い・到達目標	特に日本語の文法形式の意味や用法を理解し、やや専門的な文章の内容を理解する力を身に付ける。					
授業内容のレベル・関連科目	中上級レベルの日本語の運用能力を身に付ける。					
授業外学習(予習・復習)	必ず毎回の授業内容を復習し、学習した文法形式などを生活の中で積極的に用いるように心掛けること。			授業外学習に必要な時間	各回4時間、合計120時間	
使用教科書	教科書は使用せず、毎回プリントを配布する。					
参考書・その他教材	なし					
課題に対するフィードバック	毎回、授業開始時に学習済みの項目を復習し、フィードバックをする。					
成績評価方法	出席(30%)と定期試験(70%)で総合的に評価する。					
成績評価基準	本学の学業成績判定に関する規定の基準に準拠する。					
履修上の注意事項や学習上の助言	通年授業回数3分の1を欠席した場合、期末試験の受験資格を失う。遅刻3回は欠席1回とする。					
科目に関連した教員の実務経験	なし					
担当教員への連絡方法	質問はメールでも受け付ける(メールアドレスは授業時に案内する)。件名に科目名・曜日・時限、本文に学生番号・氏名を必ず記載すること					

授業スケジュール

外国語としての日本語Ⅱ-1

1回	学習内容	中上級短文読解①、中上級文法①
	予習	シラバスに目を通し、授業の概要を理解しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
2回	学習内容	中上級文法②
	予習	前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
3回	学習内容	中上級短文読解②、中上級文法③
	予習	前回の学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
4回	学習内容	中上級文法④
	予習	前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
5回	学習内容	中上級短文読解③、中上級文法⑤
	予習	前回の学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
6回	学習内容	中上級文法⑥
	予習	前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
7回	学習内容	中上級短文読解④、中上級文法⑦
	予習	前回の学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
8回	学習内容	中上級文法⑧
	予習	前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
9回	学習内容	中上級短文読解⑤、中上級文法⑨
	予習	前回の学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
10回	学習内容	中上級文法⑩
	予習	前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
11回	学習内容	中上級短文読解⑥、中上級文法⑪
	予習	前回の学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
12回	学習内容	中上級文法⑫
	予習	前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
13回	学習内容	中上級短文読解⑦、中上級文法⑬
	予習	前回の学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
14回	学習内容	中上級文法⑭
	予習	前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
15回	学習内容	中上級短文読解⑧、中上級文法⑮
	予習	前回の学習項目を確認しておくこと。
	復習	学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。

授業スケジュール

外国語としての日本語Ⅱ-1

16 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑩ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
17 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑨、中上級文法⑪ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
18 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑫ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
19 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑩、中上級文法⑬ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
20 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑭ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
21 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑪、中上級文法⑮ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
22 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑯ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
23 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑫、中上級文法⑰ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
24 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑱ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
25 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑬、中上級文法⑲ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
26 回	学習内容 予習 復習	中上級文法⑳ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
27 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑭、中上級文法㉑ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
28 回	学習内容 予習 復習	中上級文法㉒ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
29 回	学習内容 予習 復習	中上級短文読解⑮、中上級文法㉓ 前回の学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。
30 回	学習内容 予習 復習	中上級文法㉔ 前回提示した短文と学習項目を確認しておくこと。 学習した表現を用いて単文を作れるようにすること。

科目名	外国語としての日本語Ⅱ-2			科目コード	1161		
英文名	Japanese as Foreign Language II			科目区分	【共通科目】 外国語科目(選択必修科目)		
担当教員	部田 和美		教員コード	153		単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	木曜日・4時限		授業形態	演習	
学位授与方針との対応	1.大学生としての幅広い教養を身につける		2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する				
	3.論理的・批判的なものの見方を養う		4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する				
	5.学習の過程で発見した課題を探究する		◎		6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	上級レベルの長文読解。内容理解を重視した精読と、JLPTの読解(模試問題)を行う。またそれに伴う語彙や文法にも触れる。後半は、内容についての要約や作文も行う。						
授業の狙い・到達目標	論説文、エッセイ、新聞記事等あらゆるジャンルの読み物を正確に読み取れるようになる。また、読んだ内容について自身の意見を述べ、それを文章にできるようにする。						
授業内容のレベル・関連科目	日本語ⅡA・日本語ⅡB						
授業外学習(予習・復習)	予習)次回予定の項目を事前に確認しておく。 復習)講義内容に関する課題を毎回出す。			授業外学習に必要な時間	各回4時間、 合計120時間		
使用教科書	教員が用意したプリントを使用する。						
参考書・その他教材	特になし						
課題に対するフィードバック	毎回の課題(文法・文字語彙・作文)を添削して返却。共通の間違いがあれば、授業で共有し解説する。						
成績評価方法	期末テスト70%、授業態度や課題提出等30%						
成績評価基準	試験:講義内容の理解度 課題:内容と提出率						
履修上の注意事項や学習上の助言	普段から日本語を読むという習慣をつけ、長い文を読むことに対する苦手意識をなくすよう努力すること。						
科目に関連した教員の実務経験	特になし						
担当教員への連絡方法	torita@aikoku-u.ac.jp						

授業スケジュール

外国語としての日本語Ⅱ-2

1回	学習内容	短文読解第1回
	予習	シラバスを確認しておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
2回	学習内容	短文読解第2回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
3回	学習内容	短文読解第3回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
4回	学習内容	短文読解第4回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
5回	学習内容	中文読解第1回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
6回	学習内容	中文読解第2回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
7回	学習内容	中文読解第3回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
8回	学習内容	中文読解第4回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
9回	学習内容	中文読解第5回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
10回	学習内容	統合理解第1回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
11回	学習内容	統合理解第2回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
12回	学習内容	統合理解第3回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
13回	学習内容	情報検索第1回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
14回	学習内容	情報検索第2回
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント
15回	学習内容	前期のまとめ(語彙・文法等)
	予習	教員から提示された語彙を調べておく
	復習	今日の内容の確認・漢字語彙プリント

授業スケジュール

外国語としての日本語Ⅱ-2

16 回	学習内容 予習 復習	情報検索第3回 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
17 回	学習内容 予習 復習	情報検索第4回 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
18 回	学習内容 予習 復習	長文読解第1回 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
19 回	学習内容 予習 復習	長文読解第2回 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
20 回	学習内容 予習 復習	長文読解第3回 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
21 回	学習内容 予習 復習	長文読解第4回 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
22 回	学習内容 予習 復習	JLPT模試(読解)第1回 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
23 回	学習内容 予習 復習	JLPT模試(読解)第2回 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
24 回	学習内容 予習 復習	JLPT模試(読解)第3回 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
25 回	学習内容 予習 復習	新聞記事の読解 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
26 回	学習内容 予習 復習	新聞記事の読解 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
27 回	学習内容 予習 復習	新聞記事の読解 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
28 回	学習内容 予習 復習	エッセイの読解 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
29 回	学習内容 予習 復習	エッセイの読解 教員から提示された語彙を調べておく 今日の内容の確認・漢字語彙プリント
30 回	学習内容 予習 復習	これまでの復習 これまでの内容で不明な点がないか確認する 教員の提示した復習問題を行う

科目名	外国語としての日本語Ⅱ-3			科目コード	1162		
英文名	Japanese as Foreign Language II			科目区分	【共通科目】 外国語科目(選択必修科目)		
担当教員	部田 和美		教員コード	153		単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	木曜日・3時限		授業形態	演習	
学位授与方針との対応	1.大学生としての幅広い教養を身につける		2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する				
	3.論理的・批判的なものの見方を養う		4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する				
	5.学習の過程で発見した課題を探求する		◎	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う			
授業概要	上級レベルの長文読解。内容理解を重視した精読と、JLPTの読解(模試問題)を行う。またそれに伴う語彙や文法にも触れる。後半は、新聞記事や小説を中心に読解を行い、内容についての要約や作文も行う。						
授業の狙い・到達目標	論説文、小説、新聞記事等あらゆるジャンルの読み物を正確に読み取れるようになる。また、読んだ内容について自身の意見を述べ、それを文章にできるようにする。						
授業内容のレベル・関連科目	日本語ⅡA・日本語ⅡB						
授業外学習(予習・復習)	予習) 次回予定の項目を事前に確認しておく 復習) 講義内容に関する課題を毎回出す			授業外学習に必要な時間	各回4時間、 合計120時間		
使用教科書	教員が用意したプリントを使用						
参考書・その他教材	特になし						
課題に対するフィードバック	毎回の課題(文法・文字語彙・作文)を添削して返却。共通の間違いがあれば、授業で共有し解説する。						
成績評価方法	期末テスト70%、授業態度や課題提出等30%						
成績評価基準	試験: 講義内容の理解度 課題: 内容と提出率						
履修上の注意事項や学習上の助言	普段から日本語を読むという習慣をつけ、長い文を読むことに対する苦手意識をなくすよう努力すること。						
科目に関連した教員の実務経験	特になし						
担当教員への連絡方法	torita@aikoku-u.ac.jp						

授業スケジュール

外国語としての日本語Ⅱ-3

1回	学習内容	短文読解第1回
	予習	300字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
2回	学習内容	短文読解第2回
	予習	300字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
3回	学習内容	中文読解
	予習	600字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
4回	学習内容	中文読解
	予習	600字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
5回	学習内容	中文読解
	予習	600字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
6回	学習内容	統合理解問題
	予習	600字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
7回	学習内容	統合理解問題
	予習	600字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
8回	学習内容	統合理解問題
	予習	600字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
9回	学習内容	長文読解
	予習	1000字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
10回	学習内容	長文読解
	予習	1000字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
11回	学習内容	長文読解
	予習	1000字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
12回	学習内容	長文読解
	予習	1000字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
13回	学習内容	情報検索
	予習	1000字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
14回	学習内容	情報検索
	予習	1000字程度の文章を読む練習をする
	復習	教員の提示した漢字・語彙の復習課題を行う
15回	学習内容	これまでのまとめ復習
	予習	教師の提示した休暇中の課題を行う
	復習	試験に備えた復習をする

授業スケジュール

外国語としての日本語Ⅱ-3

16 回	学習内容 予習 復習	長文読解(時事) 新聞記事の一つを選んで読む 教員の提示した作文課題を行う
17 回	学習内容 予習 復習	長文読解(時事) 新聞記事の一つを選んで読む 教員の提示した作文課題を行う
18 回	学習内容 予習 復習	長文読解(時事) 新聞記事の一つを選んで読む 教員の提示した作文課題を行う
19 回	学習内容 予習 復習	長文読解(時事) 新聞記事の一つを選んで読む 教員の提示した作文課題を行う
20 回	学習内容 予習 復習	長文読解(生活文化) 日本文化に関する記事を読む 教員の提示した作文課題を行う
21 回	学習内容 予習 復習	長文読解(生活文化) 日本文化に関する記事を読む 教員の提示した作文課題を行う
22 回	学習内容 予習 復習	JLPT読解模試 過去問を確認する(教員が提示) 教員の提示した漢字・語彙課題を行う
23 回	学習内容 予習 復習	JLPT読解模試 過去問を確認する(教員が提示) 教員の提示した漢字・語彙課題を行う
24 回	学習内容 予習 復習	JLPT読解模試 過去問を確認する(教員が提示) 教員の提示した漢字・語彙課題を行う
25 回	学習内容 予習 復習	長文読解(生活文化) 日本文化に関する記事を読む 教員の提示した作文課題を行う
26 回	学習内容 予習 復習	長文読解(物語) 指定された範囲を読んで、漢字や語彙を確認しておく 教員の提示した作文課題を行う
27 回	学習内容 予習 復習	長文読解(物語) 指定された範囲を読んで、漢字や語彙を確認しておく 教員の提示した作文課題を行う
28 回	学習内容 予習 復習	長文読解(物語) 指定された範囲を読んで、漢字や語彙を確認しておく 教員の提示した作文課題を行う
29 回	学習内容 予習 復習	長文読解(物語) 指定された範囲を読んで、漢字や語彙を確認しておく 教員の提示した作文課題を行う
30 回	学習内容 予習 復習	これまでのまとめ復習 これまでの内容で不明点をまとめておく 教員の提示した復習課題を行う

科目名	スペイン語			科目コード	1170		
英文名	Spanish			科目区分	【共通教養科目】 第1外国語科目(選択必修)		
担当教員	木下 建		教員コード	251		単位数	2単位
開講期間	通年	曜日・時限	木曜日・3時限		授業形態	演習	
学位授与方針との対応	◎	1.大学生としての幅広い教養を身につける		○	2.学修を通じて得た専門的な知識を表現する		
		3.論理的・批判的なものの見方を養う			4.自己の潜在能力を発見し、問題を解決する		
	○	5.学習の過程で発見した課題を探索する		◎	6.卒業後の社会生活を豊かに過ごす基礎を養う		
授業概要	①スペイン語についての基礎的知識と初級文法を活用した表現方法を学ぶ。②学生と担当教員の間での双方向の授業実施を重視する。③担当教員の中南米における実務経験に基づく授業内容を含む。						
授業の狙い・到達目標	①簡単な日常会話と挨拶や自己紹介程度の文章表現ができるようになる。②スペイン語圏地域の多様な文化と歴史、またそれら地域と日本との関係について理解が深まる。						
授業内容のレベル・関連科目	スペイン語を初めて学ぶ学生を対象に、授業は教科書に沿って初級文法の学習と基礎会話の習得を重点に進める。同時にスペイン語圏についての基本的な知識や文化についても学んでいく。						
授業外学習(予習・復習)	復習に重点を置く。従って毎回授業で学んだ新しい単語や例文は声に出して復習すること。予習については、担当教員が指示する内容に取り組むこと。			授業外学習に必要な時間	各回4時間、合計120時間		
使用教科書	井戸光子・石村あつ『CD付 文法から学べるスペイン語』ナツメ社						
参考書・その他教材	プログレッシブ スペイン語辞典、小学館						
課題に対するフィードバック	課題を出した場合は、その結果について評価を行った上で解説を行う。前期・後期それぞれ最終日に全体的なフィードバックを行う。						
成績評価方法	定期試験(40%)、中間テスト(20%)、課題(20%)、授業への貢献度(20%)を総合的に評価する。						
成績評価基準	①スペイン語の初級文法についての理解度②基礎的な語彙・文法を用いてスペイン語での簡単な文章表現ができる。③ゆっくりしたテンポで、挨拶や自己紹介レベルの対話ができる。						
履修上の注意事項や学習上の助言	言語は、他者とのコミュニケーション手段であると同時に自己表現の手段でもあるため、教員と学生、また学生同士の間での会話を大事にしたい。						
科目に関連した教員の実務経験	国際協力機構(JICA)職員として中南米地域に勤務(経験) 特に国際協力機構(JICA)職員としての実務経験に基づく授業内容となる授業スケジュール回(学習内容欄)には★印を付して下線を引いてある。						
担当教員への連絡方法	質問はメールでも受け付ける(メールアドレスは、初回の講義で提示する)。						

授業スケジュール

スペイン語

1回	学習内容 予習 復習	授業の進め方についてのガイダンス。スペイン語の概略紹介とアルファベット・発音について学ぶ。事前にシラバスを読んでおくこと。また教科書のp.8～12を読んでおくこと。アルファベットを声に出して発音練習すること。
2回	学習内容 予習 復習	主格人称代名詞及びser動詞の活用と用法を学ぶ。簡単な挨拶表現を学ぶ。教科書のp.14～15を読んでおくこと。ser動詞の活用や授業で学んだ挨拶文を声に出して練習すること。
3回	学習内容 予習 復習	★スペイン語圏の多様性について 教科書のp.26～27を参照し、スペイン語圏の国々を事前に調べておくこと。教科書のp.16の練習問題に取り組むこと。
4回	学習内容 予習 復習	名詞の性や複数形を学ぶ。名前や国籍を説明する簡単な文章を学ぶ。教科書のp.18～19を読んでおくこと。授業で学んだ名前や地名などの名詞を声に出して発音すること。
5回	学習内容 予習 復習	疑問文と否定文の基本形を学ぶ。疑問詞を使った疑問文を学ぶ。教科書のp.22～23を読んでおくこと。授業で学んだ疑問文や否定文の例文を声に出して練習する。
6回	学習内容 予習 復習	形容詞の性と数や用法を学ぶ。1～10の数字を覚える。教科書のp.28～29を読んでおくこと。授業で学んだ形容詞と1～10の数字を声に出して練習すること。
7回	学習内容 予習 復習	★中南米の日常文化について単語や形容詞を学ぶ。 教科書のp.30の練習問題に取り組むこと。授業で学んだ単語や形容詞を声に出して練習すること。
8回	学習内容 予習 復習	定冠詞と不定冠詞の用法及び「私の」や「君の」を表す所有語を学ぶ。中間テストを行う。教科書のp.40～41及びp.52～53を読んでおくこと。教科書のp.42とp.54の練習問題に取り組むこと。
9回	学習内容 予習 復習	中間テストの結果講評。状態を表すestar動詞の活用と用法を学ぶ。基本的な前置詞を学ぶ。教科書のp.32～33を読んでおくこと。授業で学んだestar動詞を用いた例文を声に出して練習すること。
10回	学習内容 予習 復習	estar動詞の復習。「～を持つ」という意味のtener動詞の活用と用法を学ぶ。教科書のp.36～37を読んでおくこと。estar動詞とtener動詞を使って自分の健康状態を表現してみること。
11回	学習内容 予習 復習	tener動詞の復習。「行く」を表すir動詞の活用と用法を学ぶ。またir+a+動詞の不定形の用法を学ぶ。教科書のp.44～45を読んでおくこと。ir動詞を使って「私は～に行く」という表現の文章を作ってみること。
12回	学習内容 予習 復習	★スペイン語圏からの訪日観光について ir動詞を使った文章作成の予習。教科書のp.46の練習問題に取り組むこと。
13回	学習内容 予習 復習	規則動詞の活用と用法を学ぶ。勉強するestudiar,食べるcomer,生きるvivirの活用と用法を学ぶ。教科書のp.48～49を読んでおくこと。授業で学んだ規則動詞の活用を声に出して練習すること。
14回	学習内容 予習 復習	指示形容詞、指示代名詞、指示副詞の用法を学ぶ。数字の読み方や書き方について学ぶ。教科書のp.56～57とp.60～62を読んでおくこと。教科書のp.58とp.63の練習問題に取り組むこと。
15回	学習内容 予習 復習	前期のまとめ 前期の授業を振り返る。 試験結果を振り返る。

授業スケジュール

スペイン語

16 回	学習内容 予習 復習	定期試験の結果の評価と解説。「今、何時ですか?」「～時です」というような時間の表し方を学ぶ。 教科書のp.76～77を読んでおくこと。 授業で学んだ時間を表す例文を練習すること。
17 回	学習内容 予習 復習	日付や曜日・月の単語と表し方を学ぶ。時間の表し方と合わせた表現方法を学ぶ。 教科書のp. 88～89を読んでおくこと。 授業で学んだ表現を使い自分の朝の起床時間と誕生日について表現してみること。
18 回	学習内容 予習 復習	起床時間と誕生日をスペイン語で説明する。「～できる」を表すpoder動詞の活用と用法を学ぶ。 教科書のp. 64～65を読んでおくこと。 授業で学んだpoder動詞を使った例文を声を出して練習すること。
19 回	学習内容 予習 復習	poder動詞の復習。Hayを用いた「～がある」の表現方法を学ぶ。場所を表す前置詞を学ぶ。 教科書のp.72～73を読んでおくこと。 授業で学んだHayと前置詞を用いた例文を声を出して練習すること。
20 回	学習内容 予習 復習	Hayを用いた例文の復習。様々な前置詞を学ぶ。中間テストを行う。 教科書のp. 68～70を読んでおくこと。 p.71の練習問題に取り組むこと。
21 回	学習内容 予習 復習	中間テストの結果講評。前置詞について復習。「～が欲しい」を表すquerer動詞の活用と用法を学ぶ。 教科書のp.92～93を読んでおくこと。 授業で学んだquerer動詞を使った例文を声を出して練習すること。
22 回	学習内容 予習 復習	querer動詞を用いて自分の欲しいものを説明する。直接・間接目的語と人称代名詞を学ぶ。 教科書のp.96～98とp. 100～101を読んでおくこと。 教科書のp.98とp102の練習問題に取り組むこと。
23 回	学習内容 予習 復習	★中南米への日本人移民の歴史について 辞書を使って自然や季節を表すスペイン語の単語を調べておくこと。 授業で学んだ単語を声に出して発音してみること。
24 回	学習内容 予習 復習	「～が好きです」を表すgustar動詞の活用と用法を学ぶ。 教科書のp.112～113を読んでおくこと。 gustar動詞を使って「私は～が好きです」という文章を作成すること。
25 回	学習内容 予習 復習	gustar動詞を使って、自分が好きな物・事を表現する。大きさと量を比較する比較級について学ぶ。 教科書のp.120～123を読んでおくこと。 教科書のp.124の練習問題に取り組むこと。
26 回	学習内容 予習 復習	「作る」「する」を表すhacer動詞の活用と用法を学ぶ。hacer動詞を使った天候や時の表し方を学ぶ。 教科書のp.126～127を読んでおくこと。 授業で学んだhacer動詞を使った表現の例文を練習すること。
27 回	学習内容 予習 復習	hacer 動詞の復習。簡単なスペイン語でのメール文の作成を学ぶ。 友人へのメールをスペイン語で考えてみる。 担当教員にスペイン語でメールしてみる。
28 回	学習内容 予習 復習	再帰動詞の活用と用法を学ぶ。再帰動詞を用いて自己紹介や日常生活を説明する用法を学ぶ。 教科書のp.130～131を読んでおくこと。 教科書のp.132の練習問題に取り組むこと。
29 回	学習内容 予習 復習	過去の出来事を表す点過去の活用と用法を学ぶ。後期の授業のポイントを解説。 教科書のp.150～152を読んでおくこと。 後期の授業を振り返る。
30 回	学習内容 予習 復習	後期のまとめ。 後期の授業を振り返る。 1年を振り返る。